# ―第 23 回『地域活性 PFI フォーラム』のご案内―

NPO 法人とうほく PPP・PFI 協会
会長　　風見 正三

PPP/PFI は公民連携手法で、公共施設などの整備・運営に民間事業者の資金や創意工夫、迅速な投資判断を活用して、効率的・効果的で良好な公共サービスを実現するものです。

その効果は、行財政負担の軽減のみならず、インフラの老朽化や人手不足などの社会課題の解決と「強い経済」の実現に貢献できることから、公民連携投資や危機管理投資の促進を担うことが期待されており、内閣府並びに国交省をはじめ関係府省が一体となって、昨年 12 月に「PPP/PFI 投資促進タスクフォース」を設置し、今年 6 月には令和 8 年 PPP/PFI 推進アクションプラン改定版が決定された経緯があります。しかしながら、全国的に年間 40 件以上で推移した対象案件が、一時期低迷した背景があり、地方公共団体での一層の普及促進が望ましいことから、入門編を内容とする第 23 回「地域活性 PFI フォーラム」を塩竈市で開催の運びとなりました。ご多忙中とは存じますが、是非ご参加賜りますようご案内申し上げます。

| | |
|---|---|
| 日　時 | 令和 8 年 11 月 25 日(水)　　午後 1 時 00 分～4 時 30 分 |
| 場　所 | 塩竈市民交流センター（遊ホール）<br>宮城県塩竈市本町 1-1 |
| テーマ | 『地域共創時代をリードする PPP/PFI 手法を探る』 |
| 内　容 | □基調講演Ⅰ<br>とうほく PPP・PFI 協会会長/宮城大学参与・名誉教授　**風見正三**　氏<br>「地域共創時代の都市・地域再生に向けた PPP 手法の実践と展望」(仮題)<br>□基調講演Ⅱ<br>NPO 法人 日本 PFI・PPP 協会会長・理事長　**植田和男**　氏<br>「PPP・PFI 活用の歩みと将来展望」(仮題)<br>□基調報告<br>東北工業大学名誉教授・(一社)和合館工学舎学舎長　**今西 肇**　氏<br>「持続可能な都市と地域再生に向けた地域経営で活かす PPP/PFI 手法」(仮題)<br>□事例紹介Ⅰ<br>㈱佐藤総合計画東北オフィス代表/とうほく PPP・PFI 協会理事　**飯柴耕一**　氏<br>「PPP/PFI 導入事例と導入の留意点」(仮題)<br>□事例紹介Ⅱ<br>大和リース株式会社仙台支社 規格建築第一営業所長　**田中裕二**　氏<br>「PPP/PFI 事例と今後の展望」(仮題)<br>□パネルディスカッション<br>コーディネーター　**今西 肇**　氏<br>アドバイザー　**風見正三**　氏<br>**植田和男**　氏<br>ゲストスピーカー　**塩竈市長　佐藤光樹**　氏<br>パネリスト　**飯柴耕一**　氏<br>**田中裕二**　氏<br>□名刺交換・意見交換 |
| 参加費 | ・塩竈市民、行政・議会関係者：無料<br>・一般(民間企業)参加者：:3,000 円(事前振込願います) |
| 定　員 | 150 名(お申込順) |
| 主　催 | 特定非営利活動法人とうほく PPP・PFI 協会 |
| 共　催 | 塩竈市 |
| 後　援 | 宮城県、(一社)東北経済連合会、宮城県商工会連合会、(一社)宮城県建設業協会、宮城県建設業協会塩竈支部、塩釜商工会議所 |

▲

参加申込書　E-mail　office@ppp-pfi.or.jp

FAX:022－216－6223

《 とうほくPPP/PFI協会事務局　行 》

2026.11.25(水)「第23回塩竈地域活性PFIフォーラム」に参加を申し込みます。

| | | |
|---|---|---|
| 企業・<br>所属団体名 | | |
| 所在地 | | |
| 電話番号 | | |
| 参加者所属部署・役職名 | 参加者お名前 | E-mail |
| | | |
| | | |
| | | |

※一般参加者(民間企業)の方は、11.18までに参加費のお振込みをお願いいたします。

振込先:七十七銀行県庁支店（普）5406129　トクヒ)とうほくPPP・PFI協会
（振込み手数料はご負担願います）

お問合せ・お申し込み先　■とうほくPPP・PFI協会　事務局
〒980-0012　仙台市青葉区錦町1-10-10-301(とうほくPPP・PFI協会内)
TEL(022)216-6222　FAX(022)216-6223　E-mail　office@ppp-pfi.or.jp